

製品名: GZMB マウスモノクローナル抗体

カタログ番号: AMM82526

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	28kDa

抗原情報

遺伝子名	GZMB
別名	C11; HLP; CCPI; CGL1; CSPB; SECT; CGL-1; CSP-B; CTLA1; CTSGL1
遺伝子 ID	3002.0
SwissProt ID	P10144
免疫原	大腸菌で発現したヒト GZMB (AA: 21-247) の精製された組み換え断片。

背景

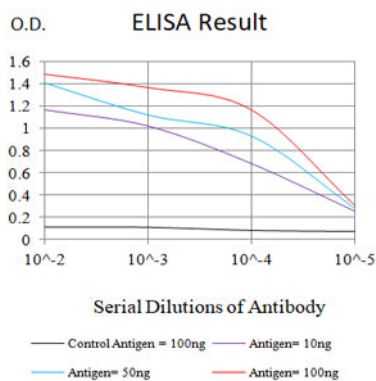
この遺伝子は、セリンプロテアーゼのペプチダーゼ S1 ファミリーに属するグランザイムサブファミリータンパク質をコードしています。コードされているプレプロタンパク質は、ナチュラルキラー（NK）細胞および細胞傷害性 T リンパ球（CTL）によって分泌さ

れ、タンパク質分解を受けて活性型プロテアーゼを生成し、標的細胞のアポトーシスを誘導します。このタンパク質はサイトカインの処理や細胞外マトリックスタンパク質の分解にも関与しており、これらの役割は慢性炎症や創傷治癒に関与しています。この遺伝子の発現は、心臓線維症の患者において亢進している可能性があります。[RefSeq 提供、2016年9月]

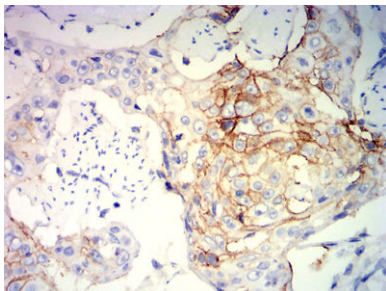
研究分野

アポトーシス

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



GZMB マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学分析。